

パブリックコメントで寄せられた意見の概要及び市の考え方

令和7年2月5日から3月6日までの間、海津市市民協働推進計画（案）について意見等の募集を行った結果、2人の方から3件のご意見をいただきました。お寄せいただいたご意見について適宜要約したうえ、それに対する市の考え方を次のとおり公表します。貴重なご意見を賜り、ありがとうございました。

第1章 計画の概要 1件

意見の概要	件数	市の考え方
2ページ下の『協働とは』という説明について、計画策定の経緯と趣旨にあるような「互いを尊重すること」や自治基本条例に規定する「共通の目的達成」といった要素を入れると、より分かりやすいと思います。	1	ご指摘の内容を踏まえ、以下のとおり修正いたします。 ＜修正内容＞ 「市民、市民活動団体、地域コミュニティ、民間事業者、行政などが、それぞれの持つ特性や資源を活かし、共通の目的に向かって対等な立場で協力し合うことです。協働の基本は、各主体が相互に尊重し、情報を共有しながら、地域活動や課題解決に、協力して取り組むことにあります。市では、多様化・複雑化する地域課題や市民ニーズに対応するため、協働によるまちづくりを推進しています。」

第4章 市民協働推進のための施策 2件

意見の概要	件数	市の考え方
39ページ、41ページの方向性に市職員に課したり促すような記述があるが、もし、やるのであれば『市職員プロボノ』のような取り組みを行い、『名刺を2枚持ちましょう！』というような打ち出しをした方がニュース性もあるし、気運の醸成にもなると思いました。	1	貴重なご意見ありがとうございます。 本市としましても、職業を通じて培ったノウハウやスキルを提供して社会課題の解決に貢献するボランティア活動「プロボノ」は、市内で活動する団体の運営面での困りごとの解決に貢献できる取り組みであると認識しております。 団体活動の継続・発展のため、今後の施策の検討にあたっての参考とさせていただきます。

意見の概要	件数	市の考え方
まちづくり協議会について、図示しているが、文章による説明があるとより分かりやすいと思います。	1	ご指摘の内容を踏まえ、以下のとおり説明を追加します。 《追加内容》 まちづくり協議会とは、おおむね小学校区を単位とし、地域住民や市民活動団体、地域コミュニティなど、地域に関わる様々な主体が協力して、地域の魅力創出や課題解決に取り組む組織です。